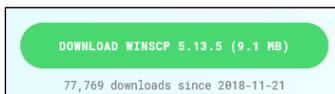


別冊 2 : プロダクト取得 (一括取得)

※1 WinSCP インストール

(1) WinSCP のインストールプログラムを、以下、URL からダウンロードします。

【ダウンロード場所】 <https://winscp.net/eng/download.php>



(2) ダウンロードしたインストーラーを、ダブルクリックして起動します。

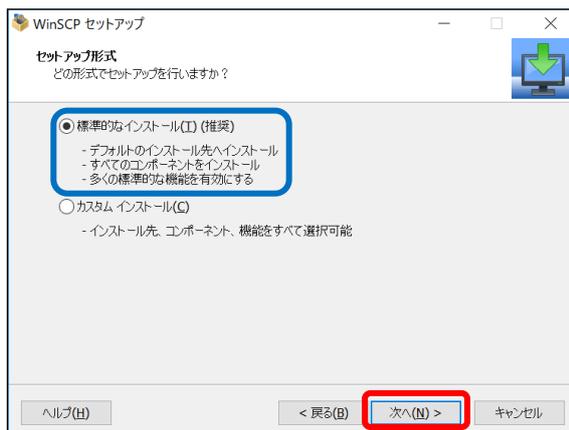
※以下のポップアップが出力された場合、「WinSCP Installer」であることを確認の上、「はい」をクリックし許可します。



(3) ライセンス条件を確認する画面が表示されます。同意する場合は、「許諾(A)」をクリックします。



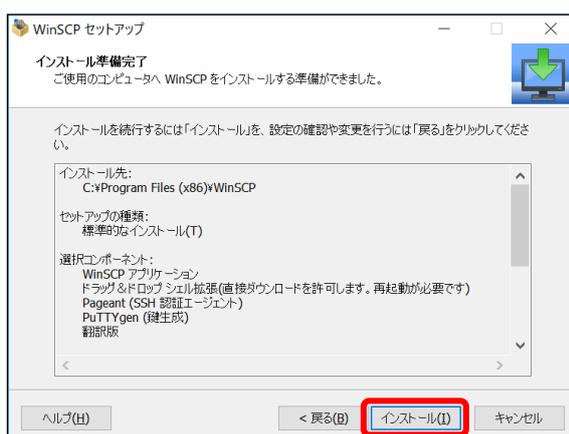
(4)指定がなければ「標準的なインストール(T)(推奨)」を選んで、「次へ(N)」をクリックします。



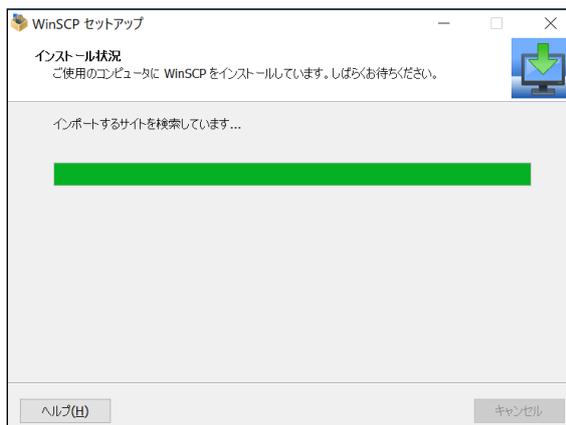
(5)「インターフェイススタイルオプション」で「コマンダー」を選択し、「次 (N)」をクリックします。



(6)インストール準備が整いましたので、選択した項目を確認後、問題なければ「インストール(I)」をクリックします。



(7)インストール中の画面が表示されます。

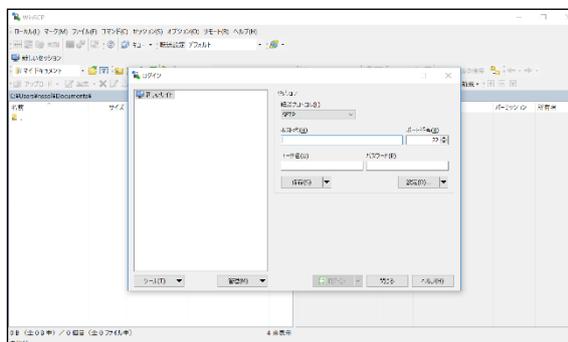


(8)インストール完了の画面が表示されます。「スタートページを開く」のチェックを外し、「完了(F)」をクリックします。



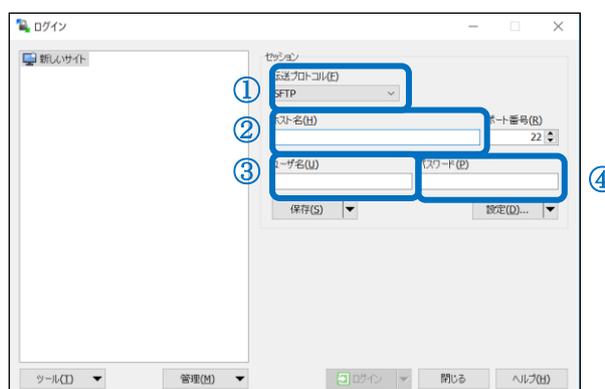
※2 WinSCP 設定とログイン

- (1) 「別冊 2 : プロダクト取得 (一括取得) WinSCP インストールの(8)」で完了をクリック後に自動的に WinSCP が起動し、右記のような画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップにアイコン () がありますので、ダブルクリックしてください。

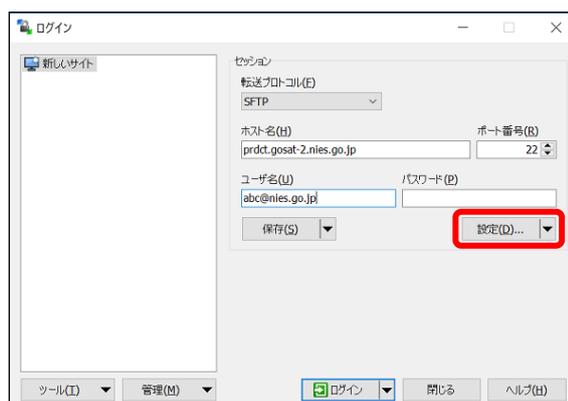


- (2) ログイン情報を設定します。

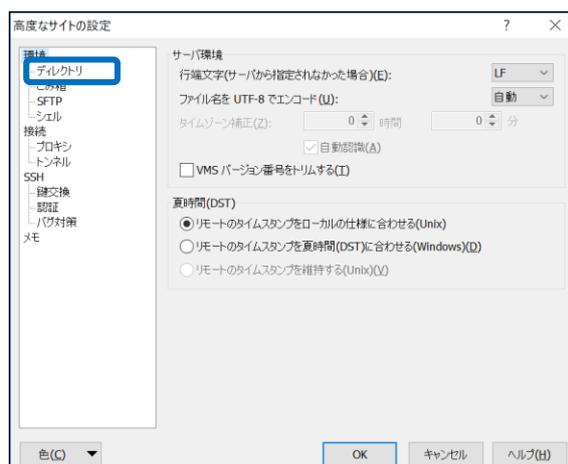
- ① 転送プロトコル(F) : SFTP
- ② ホスト名(H) : prdct.gosat-2.nies.go.jp
- ③ ユーザ名(U) : 通知されたユーザ名を入力してください。
- ④ パスワード(P) : ここでは入力しない方法で説明します。



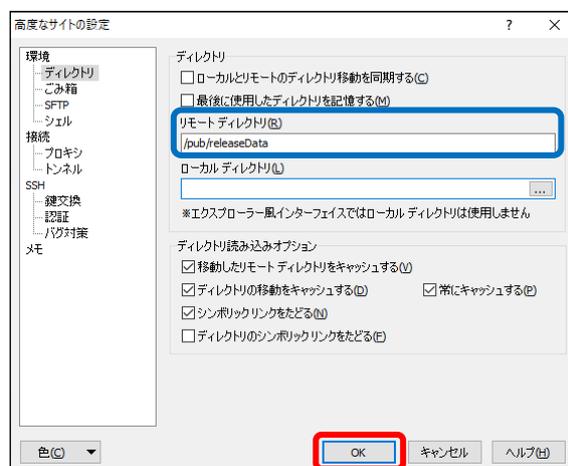
- (3) 高度なサイトの設定をするため、「設定」をクリックします。



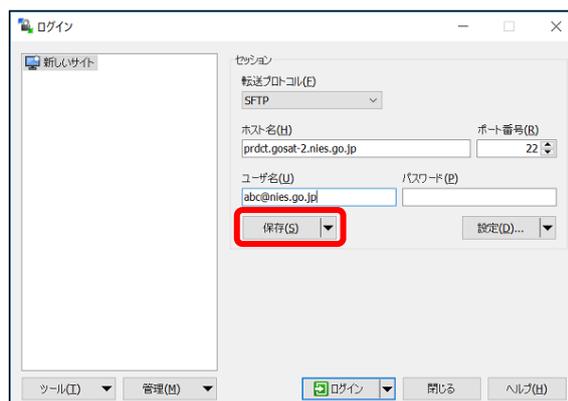
(4) 右記の画面が表示されますので、「ディレクトリ」を選択します。



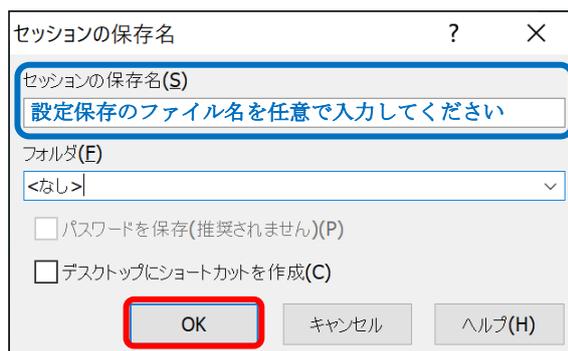
(5) 「リモートディレクトリ」のディレクトリパスを設定してください。設定後「OK」をクリックします。



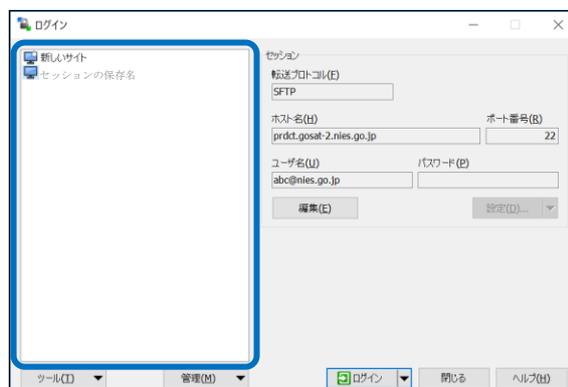
(6) 設定を保存しておくため、「保存(S)」をクリックします。



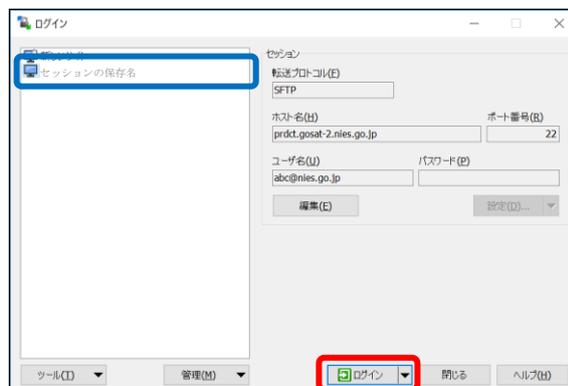
(7) 「セッションの保存名」に任意の保存名を入力し、「OK」をクリックします。



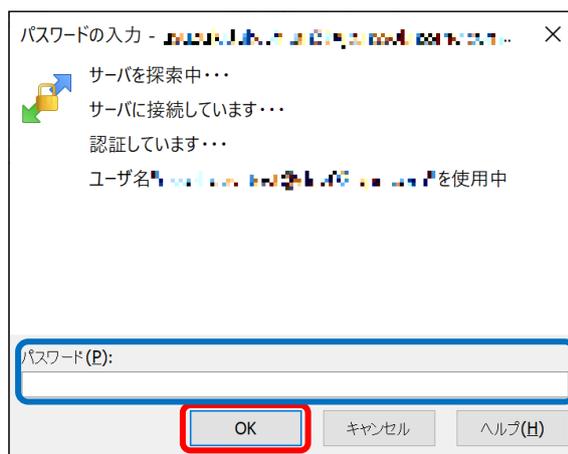
(8) 右記の画面の枠に、「セッションの保存名」が表示されます。



(9) 右記の画面が表示されましたら、「セッションの保存名」を選択し、「ログイン」をクリックします。
(今後、WinSCP を起動すると、最初に右記の画面が表示されます。)

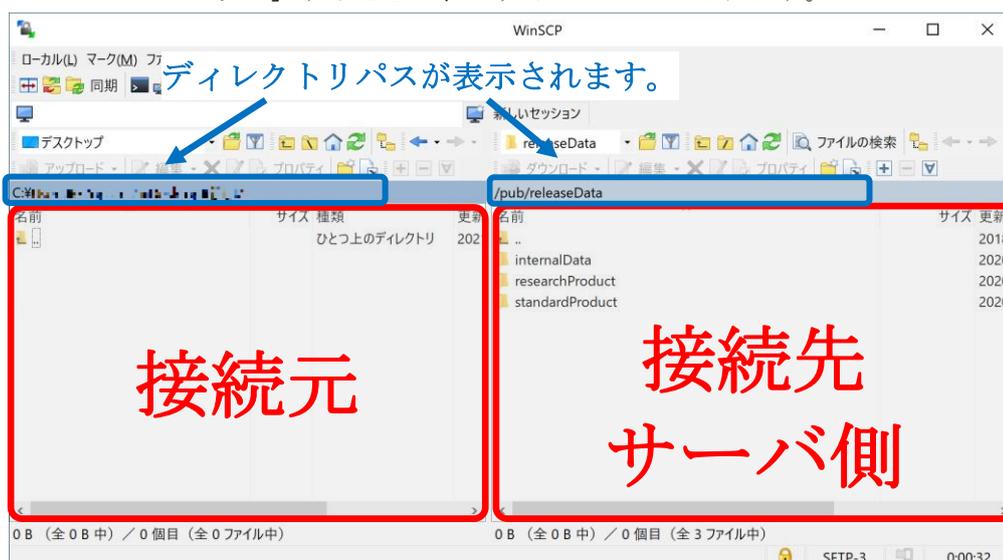


- (10) 右記の画面が表示されるので、パスワードを入力し、「OK」をクリックします。（「別冊 2:プロダクト取得（一括取得）WinSCP 設定とログインの(2)ログイン情報設定画面」で、パスワードを入力している場合には、右記の画面は表示されません。）



- (11) 以上でサーバへの接続完了となります。

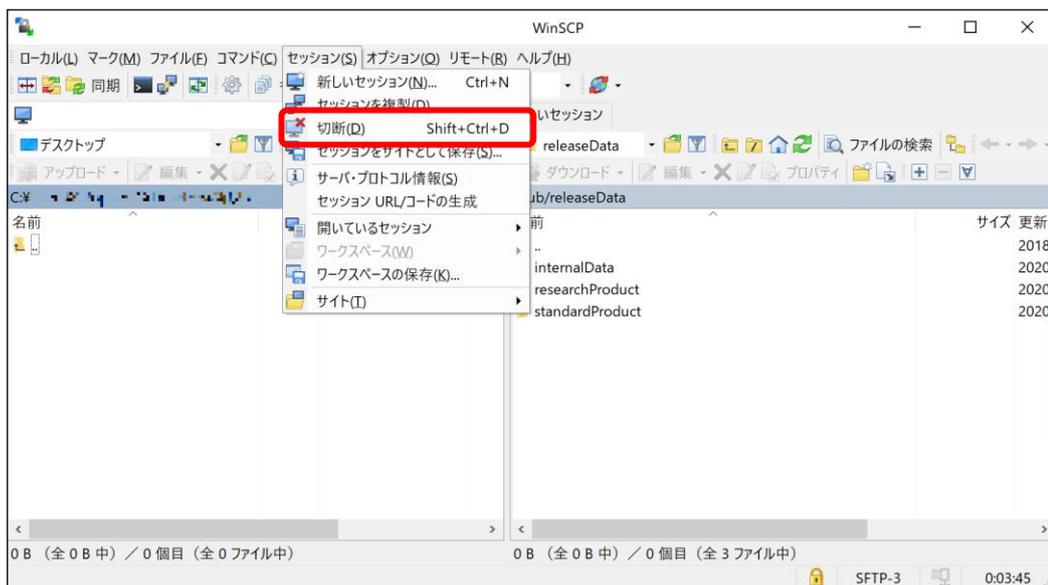
右の枠(サーバ側)から「転送したいファイル」を選択し、左の枠(接続元)へ「ドラッグ・アンド・ドロップ」することで、ファイルがコピーされます。



※接続先サーバ側のディレクトリで、アクセス権限のないディレクトリへ移動した場合、一度、接続先サーバとのセッションを切断するか、home ボタン (🏠) を押下し、ホームディレクトリからディレクトリへ移動します。

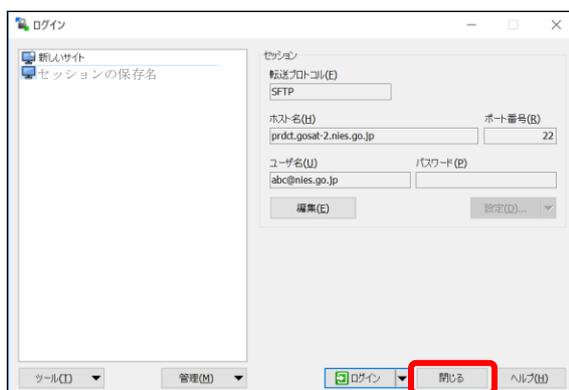
(12)接続先サーバとのセッションを切断します。

メニューの「セッション」内の「切断」をクリックし、接続先サーバから切断します。



(13)WinSCP を終了します。

WinSCP の「閉じる」をクリックし、アプリケーションを終了します。



※3 ターミナルウィンドウからの sftp コマンド

UNIX 又は Mac OS をご利用の方向けに、ターミナルウィンドウから sftp コマンドを実行して本サイトに接続する方法を示します。

(1)ターミナルウィンドウより、sftp コマンドで接続してください。

```
$ sftp ユーザ名@prdct.gosat-2.nies.go.jp
```

① ② ③

① sftp コマンド (固定)
② ユーザ名は、特定ユーザ登録申請後に案内されます。
③ サーバホストを指定します。※「ユーザマニュアル 8.1 SFTP の取得」の接続先ホスト名を参照してください。

```
ユーザ名@prdct.gosat-2.nies.go.jp's password:*****
```

④

④ メールにてご案内したパスワードを入力します。

パスワードが正しく入力されると、以下メッセージが出力されます。
Connected to prdct.gosat-2.nies.go.jp.

(2)提供ディレクトリへ移動して、提供プロダクトを取得します。

```
sftp> cd /pub/releaseData/standardProduct/CAI-2_L1B/CL1B/バージョン  
/yyyy/mm.dd
```

⑤ cd コマンドにて、移動します。
⑥ 提供ディレクトリを指定します。 ※取得対象ファイルが格納されているディレクトリまでディレクトリ階層を移動してください。

```
sftp> get 指定ファイル
```

⑦

⑦ get コマンドにて、sftp 接続したサーバより「転送したいファイル」を指定してファイルを取得します。「NIES GOSAT-2 プロダクトフォーマット説明書」を参照してください。
以下の例では、sftp コマンドでセッションを張ったホストから「GOSAT2TCAI2201709250022085012_1BCCL1BV2010000001.h5」ファイルをダウンロードしています。

例) sftp> get GOSAT2TCAI2201709250022085012_1BCCL1BV2010000001.h5
Fetching /pub/releaseData/standardProduct/CAI-2_L1B/CL1B/バージョン/yyyy/mm.dd/GOSAT2TCAI2201709250022085012_1BCCL1BV2010000001.h5 to GOSAT2TCAI2201709250022085012_1BCCL1BV2010000001.h5
100% 280MB 279.8MB/s 00:01

(3)sftp の接続を終了します。

```
sftp> quit  
$
```